

— 北緯 39 度東経 141 度の地点から —

マトロポール

高村光太郎記念館通信 第 17 号 平成 30 年 12 月 27 日(木)

矢沢中学校

職場体験

2018.10.12



紫陽花の冬囲い

雨模様のため、日程を変更して午前中は屋外での体験となりました。行った作業は三畝の畑前にある紫陽花の冬囲いです。降雪により枝が折れたり曲がったりしないよう、一つ一つ縄で丁寧に縛っていきます。

家庭では経験することの少ない自然での作業に「おもしろい」と笑顔で取り組んでくれました。

校外学習資料づくり

午後からは、記念館と案内所の2グループに分かれての体験となりました。

記念館では、入館者の受付業務、アンケート等の入力作業、展示室及び展示ケースの清掃。さらに、翌日の同校一年生が来館する校外学習資料を折り、クラスごとに揃える作業など、後輩たちへ心を込めて準備を手伝いました。



感想から

高村光太郎と宮沢賢治の関りを知ることができてうれしかった。たくさんのことが体験でき、勉強になりました。お客様に合わせてのサービスが良いと思った。

職場体験は、市役所・公務員の仕事の一環として当館へ配属になったものです。花巻市の観光施設として、散策路も含めた周辺の管理も体験していただきました。

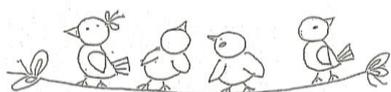


展望台へ続く道に
並べられた袋

オリエンテーション
自己紹介と作業説明

杉の木を伐採した後のチップを土嚢袋に入れて運びます。地元ボランティアの方や職員も一緒に汗を流しました。チップは、智恵子展望台への登り口階段へ配置し、来館者の歩行の安全保持に使います。

インターンシップの5日間のカリキュラムの中から、4日目の一日を当館で体験していただきました。



感想から

職場として・・・

働くということを重視する上では、やりがいのある職場であると思った。案内も丁寧な対応でよいと思った。

観光地・ミュージアムとして・・・

説明がとても分かり易かった。施設がきれいでよく整備されている。展示や企画の趣旨がはっきりしており、じっくり見ていくと面白い。作品が非常に見やすく勉強しやすい環境だった。

高村光太郎記念館では、市役所の仕事の一部として中学生・高校生の職場体験、大学生のインターンシップを受け入れています。市の施設として、観光地・ミュージアムとして、学齢に応じた内容と一緒に学び作業に汗することで光太郎の普及・顕彰に生かしていきたいと考えています。